

写真集

天竜川の あの頃



国土交通省 天竜川上流工事事務所



(403)

写真提供：片桐 邦助様
片桐 サチ様

昭和 39 年
天竜川 豊丘村田村

36 年災害工事完成。明神橋の北側。(片桐邦助)

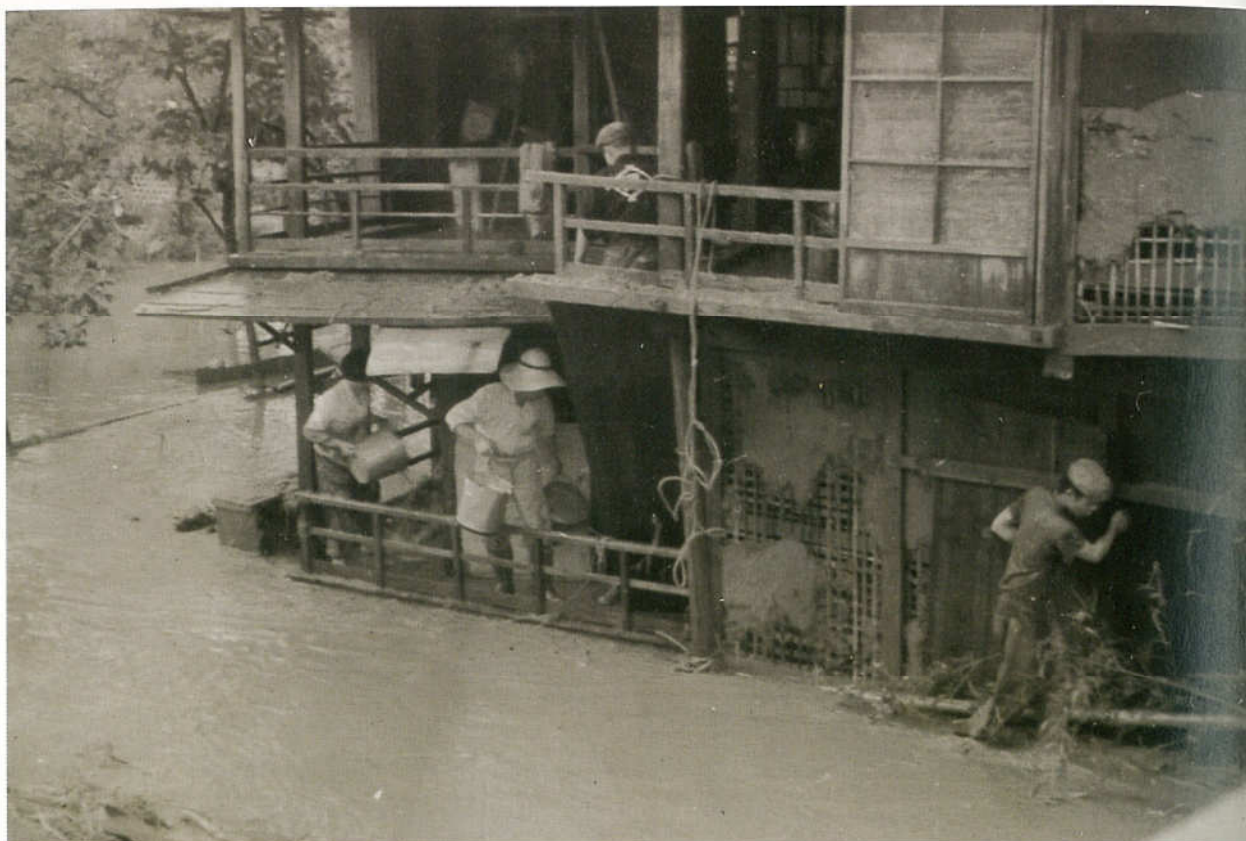
36 災害で豊丘側の天竜川護岸工事が始まり、まく板が取れた現場。(片桐サチ)



(404)

写真提供：池田 憲寿様
昭和 36 年 6 月末 飯田松川 飯田市大袋より上流

36 災害の被害状況をカメラに残すため撮影した。次々と津波のように迫る激流と轟音。



④09 写真提供：平沢 勝彦様

昭和 36 年

天竜川 飯田市川路

梅雨前線豪雨による 36 災害で浸水した水を、流されないよう細心の注意を払って家からかきだしている様子。



④10 写真提供：片桐 智明様

昭和 36 年 6 月 27 日朝

天竜川 豊丘村伴野

36 災害により下流はすでに決壊していた。川はさらに増水し、左に写る家屋はこの後流されてしまった。

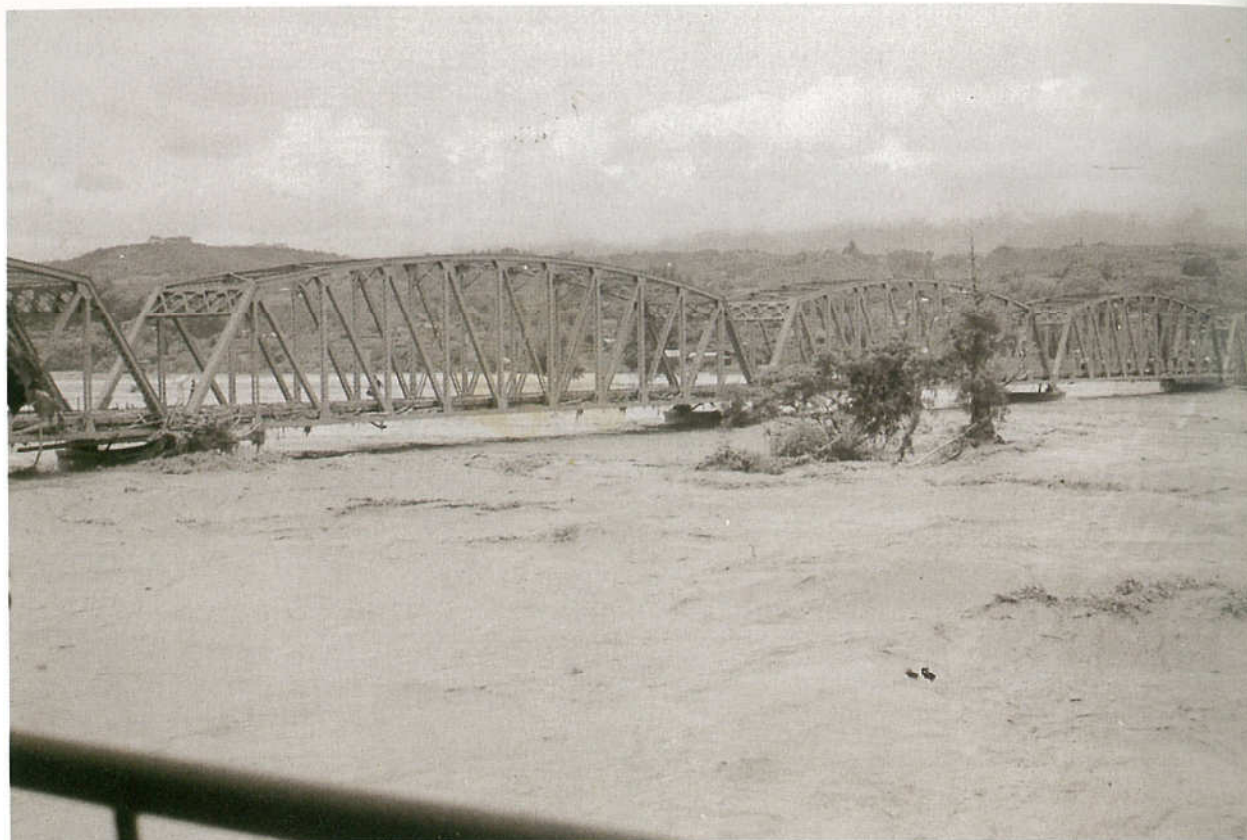
411

写真提供：小池 純様
昭和 36 年 6 月
天竜川
飯田市下久堅知久平
36 災害直後、水が退け流
木で埋まる水神橋上。



412 写真提供：中山 正司様
昭和 13 年春
天竜川 飯田市川路

大水害の様子。左側川路駅付近の水没した大桑園。右端が川路小学校。対岸は龍江。



④13 写真提供：小池 純様

昭和 36 年 6 月 27 日

天竜川 飯田市下久堅知久平水神橋

36 災害による浸水に脅かされた一夜が明け、川端の家から水神橋を写す。



④14 写真提供：平澤 融様

昭和 36 年頃 天竜川三峰川合流点 伊那市西春近

大雨で河川敷いっぱいの濁流。これ程の三峰川の増水は今まで一度も見たことがなかった。自然の恐ろしさを目の当たりにした。



(417)

写真提供：平沢 勝彦様
昭和 36 年
天竜川 飯田市川路

梅雨前線豪雨の後、復旧作業に取り組む人々。友人が撮ったもの。



(418)

写真提供：片桐 貞子 様
昭和 36 年 7 月 天竜川 飯田市川路

道路も電話も不通になっており開通を待って見舞いに行き写した実家。線路の東 50 メートルのところに家があった時は何度も床下浸水に遭い西側に移転した家が、さらに 36 災害の被害に遭い再度 700 メートル西に移転した。



(419)

写真提供：片桐 貞子様
昭和 36 年 7 月
天竜川 飯田市川路

36 災害の時の飯田線の復旧工事現場。線路の東側は日本三大桑園とも言われた桑畑だったが、泥で埋まってしまった。

420

写真提供：古川 喜人様
昭和 36 年 福沢川
松川町生田福与

消防団に入団したばかりの年、36 災害によって福沢川が氾濫。山から切り出した檜の木で牛柵組をした。後方山側が上流。



421

写真提供：木下 昌徳様
昭和 21 年 天竜川
飯田市下久堅

親の代の写真であるが、写真屋さんが撮影したものと思われる。21 災害時の弁天様の様子。右奥に弁天橋が見えている。



422

写真提供：古川 喜人様
昭和 36 年 福沢川 松川町生田福与

36 災害によって福沢川が氾濫。自衛隊による福沢橋の仮設工事の様子。後方は松川中部小学校。



④26 写真提供：唐木 六雄様
昭和 36 年 6 ～ 7 月 天竜川 伊那市狐島桜橋付近
36 災害。初めて堤防に達する程の水の量がすごく、橋よりも水の量の多さを撮り残したかった。



④27 写真提供：唐木 六雄様
昭和 36 年 6 ～ 7 月
天竜川 伊那市狐島
36 災害。水の多さを撮った。中央橋が見える。桜橋側より上流を見て撮る。

④28 写真提供：新井 勇様
昭和 36 年 10 月 天竜川
静岡県佐久間町
佐久間ダム

飯田線に乗って出かけたときに車中から撮影した、佐久間ダムに浮かぶ流木。





④29 写真提供：片桐 智明様
昭和 36 年 天竜川 豊丘村伴野

災害状況の記録写真として撮影。消防団と地元の人たちが聖牛を入れている様子。



④30 写真提供：片桐 智明様
昭和 36 年 天竜川 豊丘村伴野

36 災害の様子を残すため撮影、伴野堤防決壊により濁流に浸った伴野新田、向かい側は惣兵衛堤防下方、右手前の山は伴野堤防の一の刎(はね)、左の川は壬生沢川、中央が小園堤防。



④31 写真提供：近藤 彬広様
昭和 36 年 6 月 27 日 天竜川 飯田市天竜峡

溪谷を一杯に流れる天竜川。40 年も前の光景だが、今でもはっきりと脳裏に焼き付いている。倒壊した家の柱や、流木、牛や牛舎までもが流され、岩をも砕く濁流の音に私も吸い込まれそうな錯覚を覚えた。左に見えるのは「竜峡亭」。



④35 写真提供：新井 利春様
昭和 36 年 6 月 30 日 天竜川 高森町下市田

36 災害で惣兵堤防決壊を知り、大変な事になったとの思いで森永下市田工場から撮った。水田地帯があつという間に大土石流にのまれた。左が水防小屋、中央が水天宮鳥居。



④36 写真提供：松村 昭治様
昭和 36 年 6 月 28 日 天竜川 飯田市松尾付近

36 災害により、2 階建ての蚕室が屋根まで砂で埋まってしまった。左側は土蔵で、埋まった砂の上を水が流れている。



④37 写真提供：松村 昭治様
昭和 36 年 6 月 26 日
天竜川
飯田市松尾付近

36 災害の状況を撮影。水かさが 4 m ほどになっている。左の家にはまだ豆電球が点灯していた記憶がある。



(444)

写真提供：池田 憲寿様
昭和 36 年 6 月末
飯田松川 飯田市切石

36 災害で避難命令が出され、作業小屋へ逃げた。写真は松川の上流に向かって写したもの。



(445)

写真提供：細川 容宏様
昭和 36 年 6 月 28 日
天竜川 松川町生田

梅雨前線豪雨の 36 災害で地滑りにより一瞬にして家屋を失った時、写真に撮っておいた。



(446)

写真提供：川手 郷司様
昭和 36 年 6 月 25 日
天竜川 高森町下市田

36 災害の後を記録に残しておこうと下市田周辺を写して歩いた。惣兵堤防が崩れ、建物が紙を丸めるように潰れていく様子を見て、自然のエネルギーのすごさに驚いた。



④71

写真提供：近藤 彬広様
昭和 36 年 6 月 27 日
天竜川 飯田市川路

右側の川が氾濫し、中央の川路村役場前に流木が流れ着き、近所の人達が除去していた。左側の家では二階から荷物を出したのかハシゴが掛けてあるが、水嵩が上がリもう駄目なようだった。

写真提供：近藤 彬広様 ④72
昭和 36 年 6 月 27 日
天竜川 飯田市川路

川路駅前では一階部分が水没していた。特にこの周辺は被害が凄かった。なので近づける所まで行ってみた。



④73 写真提供：近藤 彬広様
昭和 36 年 6 月 27 日
天竜川 飯田市川路

雨の小康状態の時、川路五区の高台で余りにも凄い光景にカメラに納めた。写真は川路農協。水防関係者、消防団などの方々が活動する中、ただ呆然と水没した我が家を眺める人、2階の屋根に家財道具を出している人もあった。

④74

写真提供：近藤 彬広様
昭和 36 年 6 月 27 日
天竜川 飯田市川路

この辺は比較的高い所であったが冠水していた。玄関戸は流木が水圧で壊され、雨戸も流されていた。川となった所は旧 151 号線。





(475)

写真提供：近藤 彬広様
昭和 36 年 6 月 27 日
天竜川 飯田市川路

向側が龍江地区、中央が天竜川。水没による倒壊直前の民家を写した。果樹園も水没した。

写真提供：近藤 彬広様 (476)

昭和 36 年 6 月 27 日
天竜川 飯田市川路

中央の建物が「水着き学校」と呼ばれた旧川路小学校。父兄や関係者の方々がまたかと肩を落とす姿が印象的だった。



(477)

写真提供：近藤 彬広様
昭和 36 年 6 月 27 日
天竜川 飯田市天竜峡

36 災害時、心配で真っ先にとんできた龍江側の橋の袂で撮影。後 4、5 時間も降っていれば欄干が水をかぶったのではと話す人もいた。異変が起きた様な、地鳴りの様な音がした。

(478)

写真提供：片桐 貞子様
昭和 36 年 7 月
天竜川 飯田市川路

36 災害の時に我が家を撮った写真。家の前に写っている 2 本の線は飯田線の線路。





(479)

写真提供：古川 喜人様
昭和 36 年
寺沢川 松川町生田福与
寺沢川の氾濫、36 災害に松川町消防団員（20 才新入団の年）として山より赤土を運搬し、20 a の水田を復旧した。現在は生田工業団地となっている。



写真提供：新井 利春様 (480)

昭和 36 年 6 月 30 日
天竜川 高森町下市田

鉄砲水のような勢いで物兵衛堤防が決壊し、水田地帯があっという間に大土石流化となった。



(481)

写真提供：浜 弘様
昭和 36 年 6 月末
天竜川 辰野町辰野

36 災害時、大増水で大橋の橋桁近くまで水がきた。80 才くらいのお年寄りが生まれて初めてだと驚いていた。

写真提供：平澤 融様
昭和 36 年頃
小黒川 伊那市小黒

(482)

長雨で河川を見に行った時の一枚。
上島側川岸が浸食されていくところ。





④83 写真提供：片桐 智明様
昭和 36 年
天竜川 豊丘村伴野
災害状況を残すため撮影。
中央はるか向こうに小園堤防。



④84 写真提供：平沢 勝彦様
昭和 36 年
天竜川 飯田市川路
高校の同級生より借りた写真。
梅雨前線豪雨、どこの橋か分
からないが、橋の上より見おろす。



④85 写真提供：片桐 智明様
昭和 36 年
天竜川 豊丘村源道地
決壊した伴野堤防。伴野堤防（中央）が決壊して、次に惣
兵衛堤防（右）が決壊した。手前の家屋は災害には救われた。



写真提供：新井 勇様 ④86
昭和 36 年 6 月 27 日～28 日
天竜川 豊丘村神稲
36 災害の直後。道路がズタズタに
なっていた。特に橋が通れなかった。
手前の建物は学校だと思う。

写真選考者

事務所長	浦	真
副所長	中島	一好
調査課長	鈴木	明
調査係長	矢澤	聖一
調査課	宮下	伴幸
調査課	岡本	明

編集後記

写真を提供して下さった皆様のご協力により、無事写真集という形になりました。関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

送っていただいた写真には、私の知らない天竜川がたくさん写っており、驚きの連続であったと共に大変勉強になりました。

この写真集を見ながら、皆様のご家庭でも当時を振り返って頂ければ幸いです。そして、撮影地点マップを元に、現在の天竜川との比較にかけてみてはいかがでしょうか？

発行日：2001年12月

企画・発行：国土交通省天竜川上流工事事務所
〒399-4114

長野県駒ヶ根市上穂南7-10

TEL 0265(81)6415

調査・印刷：株式会社 プリンティアナカヤマ

長野県伊那市伊那3299

TEL 0265(72)2257

本書に掲載した写真の一切の無断転載・複製を禁じます。